

4 在宅療養支援歯科医養成推進事業

1 事業の目的

県内唯一の歯学部を持つ愛知学院大学において、在宅歯科医療に係る講義及び実習のカリキュラムを開発し、学生及び臨床研修医を教育することで地域包括ケアシステム及び在宅歯科医療に精通した人材を養成する。

5年生、6年生及び臨床研修医に対する講義・実習等を通じ、事業実施期間中（2年2か月）に320人程度養成することで、在宅歯科医療に携わる歯科医師の目標数の確保を目指す。

2 事業の概要（寄附先：愛知学院大学）

次の世代を担う全ての歯科医師等が地域包括ケアシステムを理解し、高齢者の特性等を踏まえた在宅歯科医療（口腔ケア含む）に取り組むため、愛知学院大学歯学部「在宅歯科医療学寄附講座」を開設する。

3 事業実施期間

平成28年2月から平成30年3月まで（2年2か月）

